

令和4年度デザインシンポジウム 『あきたのものづくりとデザイン2022』

つたわる ものづくり

【日時】 2022年11月18日(金) 13:30-16:00

【会場】 あきた芸術劇場ミルハス4F 小ホールA
秋田県秋田市千秋明德町2-52

【対象者】 県内の製造業/クリエイター/支援機関/金融機関/学生 など

【参加方法】 会場^{※1}(あきた芸術劇場ミルハス) 定員 40名 または オンライン^{※2}(Zoom) 定員 60名

※1. 会場受講の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、適切なマスクの着用・検温・手指消毒・コロナに関するアンケート・3密の回避等の御協力をお願いいたします。また、体調不良の際は会場での受講をお控えください。コロナウイルス感染状況によっては オンラインのみの開催とします。

※2. オンライン受講を御希望の方には、別途詳細を御連絡いたします。また、オンライン受講の場合に発生する通信費は参加者のご負担となります。

申し込みフォーム



駐車場について

当日はイベントが開催されているため混雑が予想されます。公共交通機関のご利用もご検討ください。

13:30 開催挨拶 公益財団法人 あきた企業活性化センター 理事長 妹尾 明

13:40 第1部 演題 『作るから伝えるへ』

セミナー受講をきっかけに受注型の事業から初めて自社商品を開発した佐藤氏に、商品開発や販路開拓をどのように進め、どのように成功へと導いたか、その実践と気づきなどについてお話いただきます。

講師 佐藤木材容器 代表 佐藤 友亮 氏

五城日町の木製食器製造業。事業継承の後、当センター主催のセミナー受講、集中支援事業の実施等を経て、新商品を開発。積極的に各種展示会等に出展・発表を行い、新商品事業を経営の柱の一つとすることに成功。

14:20

14:30 第2部 演題 『伝わる機会を作る』

コロナ禍で「実際にものを見て、人と会って購入する」という購入方法の価値が見直され始める中、岩手県盛岡市で10月に開催された「北のクラフトフェア」。その開催経緯や反響などについてお話を伺います。

講師 北のクラフトフェア実行委員長 木村 敦子 氏

kids、LLPまちの編集室、株式会社クラシカウンスル/アートディレクター、編集者デザインと編集を軸に、イベント企画、ものづくりプロデュース、セミナー講師などを行う。「北のクラフトフェア」(盛岡にて10月開催)実行委員長、JAGDA会員、岩手県文化芸術振興審議委員、盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校非常勤講師など。

15:10

15:20

16:00 質疑応答 第1部及び第2部の講師による質疑応答

進行：公益財団法人 あきた企業活性化センター 知財・デザイン支援課 課長補佐 武藤 貴臣

閉 会



佐藤木材容器
ホームページ ▶



北のクラフトフェア
ホームページ ▶



注意事項

- ・本シンポジウムの録画・録音・撮影・転載・配信URLの転送等は固くお断りいたします。
- ・本シンポジウムにより知り得た事業者等の秘密情報の開示、遺漏、使用等につきまして禁止いたします。
- ・セミナー中は記録のために録画・写真撮影等を行います。

● お申し込み ●

参加希望の方は必要事項を御記入のうえ、下記メール、FAX、申込サイト(QRコード)にてお申し込みください。

お申し込み締切：令和4年11月15日(火) 17:15 まで

企業名・団体名		E-mail	
参加者名		TEL	
受講方法	ご希望の受講方法に <input checked="" type="checkbox"/> をしてください <input type="checkbox"/> 会 場 (あきた芸術劇場ミルハス) <input type="checkbox"/> オンライン (Zoom)	セミナーで質問 したいことなどを ご記入ください。	

※お申し込み後、2~3日中に返信がない場合は、お手数ですが下記お問い合わせ先までお電話にてご連絡ください。

お問い合わせ先

公益財団法人 あきた企業活性化センター 知財・デザイン支援課
 【TEL】018-860-5614 【FAX】018-863-2390
 【E-mail】info@idsc-akita.net 申し込みフォームはこちら ▶

